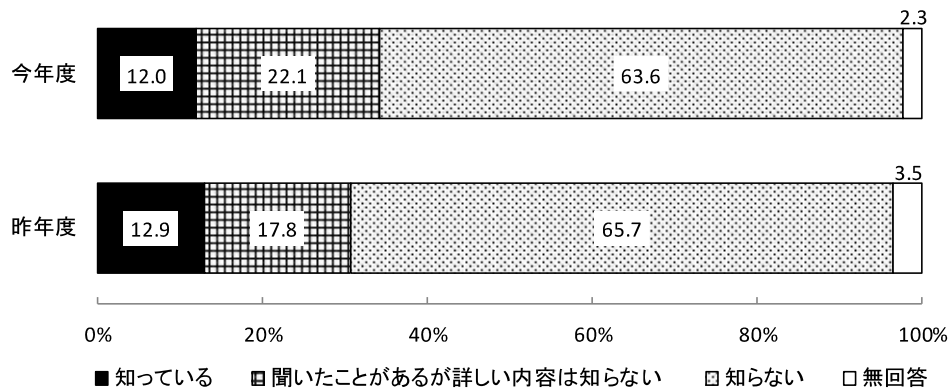


20. 「やまぐち森林づくり県民税」について

20-1. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況

Q20-1 山口県では、荒廃した森林の再生を図るため、平成17年度から「やまぐち森林づくり県民税」を導入しました。あなたは、この「やまぐち森林づくり県民税」をご存じですか。(〇は1つ)

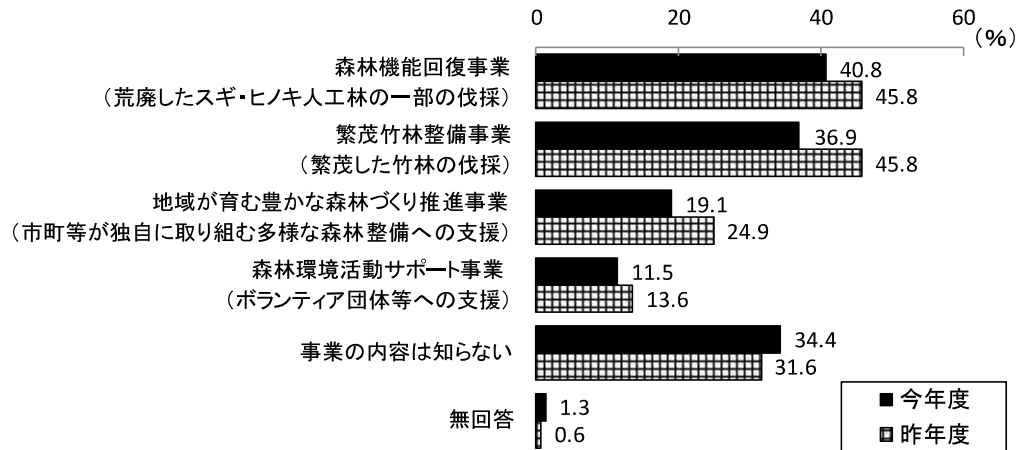


「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況について、「知っている」が12.0%、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が22.1%、「知らない」が63.6%となっている。昨年度と比較すると、「聞いたことがあるが詳しい内容は知らない」が4.3ポイント上昇し、「知らない」が2.1ポイント低下している。

20-2. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容

【Q20-1で「1. 知っている」と回答した方に】 (n=157)

Q20-2 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、どの事業の内容をご存じですか。(〇はいくつでも)



Q20-1で「やまぐち森林づくり県民税」を「知っている」と回答された方に、「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業のうち、知っている内容について質問すると、「森林機能回復事業（荒廃したスギ・ヒノキ人工林の一部の伐採）」が40.8%と最も高く、次いで「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」が36.9%、「地域が育む豊かな森林づくり推進事業（市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援）」が19.1%、「森林環境活動サポート事業（ボランティア団体等への支援）」が11.5%の順となっている。昨年度と比較すると、「繁茂竹林整備事業（繁茂した竹林の伐採）」が8.9ポイント、「地域が育む豊かな森林づくり推進事業（市町等が独自に取り組む多様な森林整備への支援）」が5.8ポイントそれぞれ低下し、「事業の内容は知らない」は2.8ポイント上昇している。